

「市民の皆さんとランチで対話」概要

<p>団 体 名</p>	<p>能代エクストリームスポーツ実行委員会（仮）</p>
<p>開 催 日 時</p>	<p>平成22年9月24日（金） 正午から午後12時45分</p>
<p>開 催 場 所</p>	<p>市長応接室</p>
<p>出 席 者</p>	<p>能代エクストリームスポーツ実行委員会：2人（千葉会長、坂本さん） 市：6人（市長、環境産業部次長、スポーツ振興課長、都市整備課長、地域情報課長、広報広聴係主査）</p>
<p>案 件</p>	<p>スケート・パークの実現について 現在は、能代市総合体育館、こども館、はまなす画廊などで活動しているが、公共物破損の恐れもあり、市所有の広いコンクリート路面（200坪程度）を無償で貸してほしい。そこに自分たちが作った機材（木材と鉄パイプ等で作ったジャンプ（移動可）など）を置かせてほしい。</p>
<p>会議の概要</p>	<p>（○…能代エクストリームスポーツ実行委員会 ●…市長 ■…課長等）</p> <p>○坂本さんと私はBMXをしている。普段は、仕事を終えて、夜に駐車場や道路の照明を使って活動しているが、危険と隣り合わせだ。是非、市内に専用の場所「スケートパーク」があればと思っている。また、今後はBMX、スケートボード、インラインスケートの普及活動もしていきたい。特に子どもたちに興味を持ってもらいたい、夢をもってもらいたい。単に見せるだけでなく、皆でできるスポーツにしたい。のしろみなと祭り、花火大会、おなごりフェスティバルなどとタイアップしながら（大会の開催や普及活動を）アピールしていきたい。</p> <p>●これまで市では財政が厳しい中、少子化や高齢者対策を重点的にやってきたが、これからは若い人に楽しんでもらえるまちにすることも行政課題の一つと考えている。スケートパークの実現はすぐにはできないが、今後、研究していきたい。練習場所について庁内で検討した。</p> <p>候補として</p> <ol style="list-style-type: none"> ①中川原地内の米代川河川敷のローラスケート場 ②旧能代海水浴場の北側の駐車場 ③市民プール脇の多目的広場 ④子ども館前の広場 <p>の4か所を考えている。</p> <p>中川原地内の米代川河川敷のローラスケート場は、照明がなく、一部アスファルトの継ぎ目から草が生えているが、現状で使えるならすぐにでも、使用可能である。他の3か所は照明はあるが、使用方法等は個別に相談したい。</p> <p>港のふ頭は、県に確認したところ、使用は難しいとのこと。</p> <p>○ジャンプ台などの設備を練習時間等に合わせて、セッティングしたり、移動させるのが大変である。照明の有無より、器材を置いて、占有的に、使えるのであれば、中川原地内の米代川河川敷のローラスケート場を使いたい。ジャンプ台など機材を固定して使用したいが、可能か。</p> <p>●中川原地内の米代川河川敷のローラスケート場に器材を固定してもいいかどうかは、国土交通省に確認する。</p>

市民プール脇の多目的広場、子ども館前の広場は、器材を置っぱなしでの利用は無理であるが、イベント等での利用は可能なので、利用の機会があれば、相談してほしい。また、冬場の活動場所として、空き校舎の体育館とか使えないか、検討する。まずは、中川原の現場を担当と確認してほしい。

○練習会場の提案をいただき感謝している。有意義なランチで対話であった。